

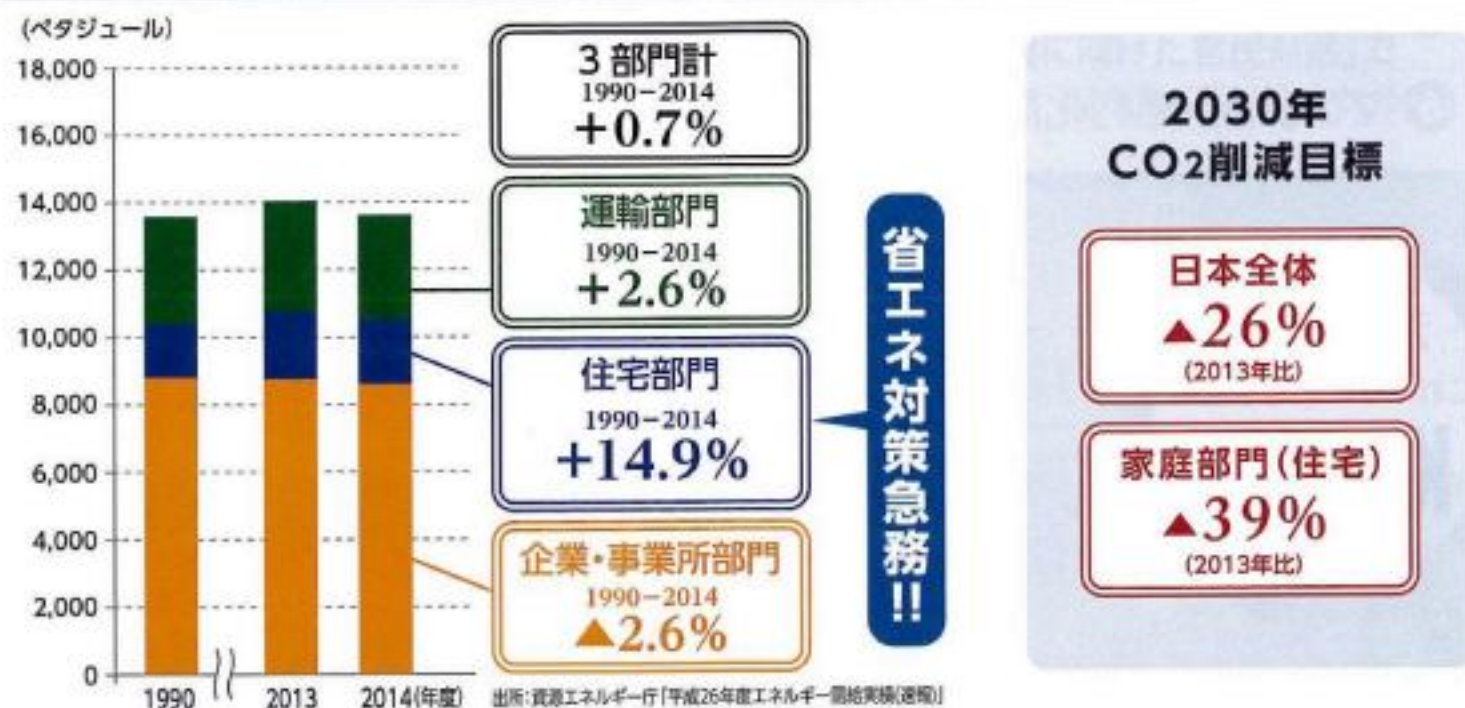
# ゼロエネルギー住宅 (ZEH)



## 住宅のエネルギー消費の現状

家庭で消費されるエネルギー量は増加傾向。2015年12月にパリで開催されたCOP21では、日本はCO<sub>2</sub>排出量を、2030年度に2013年度比26%削減する目標を掲げました。住宅を中心とした家庭部門では39%削減と、今まで以上の対策が求められています。

最終エネルギー消費の推移とCOP21約束草案



## これからのエネルギー政策

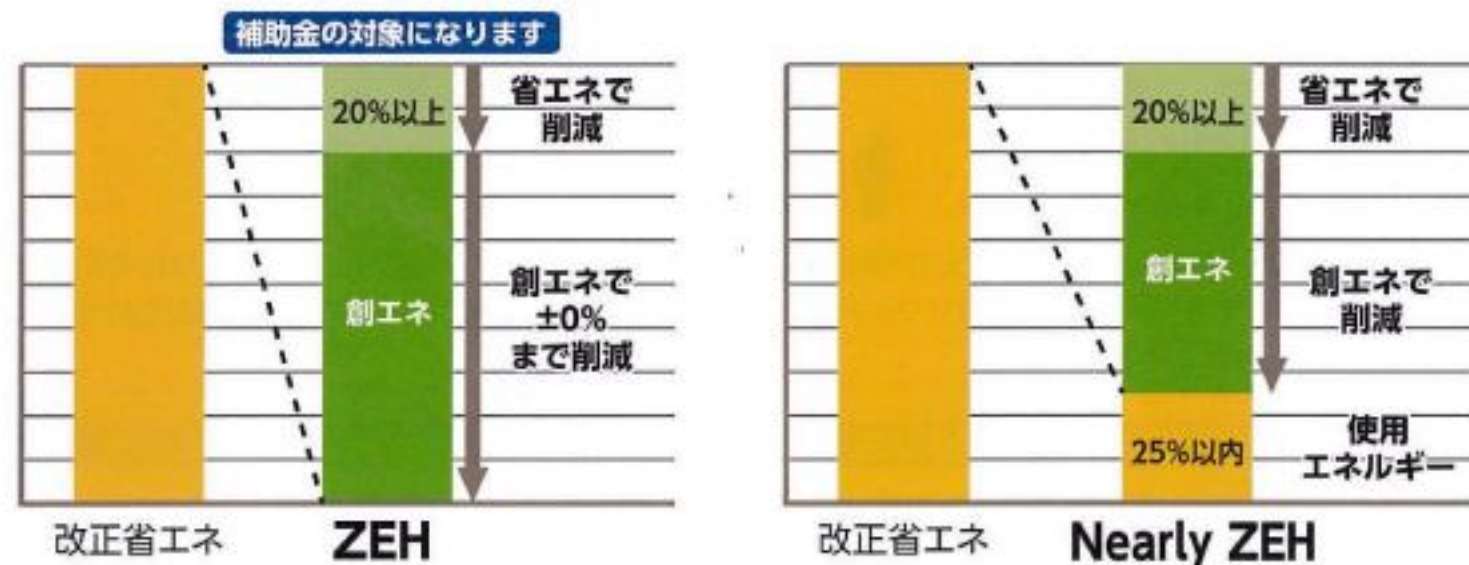
これから2030年に向けて、エネルギー政策が段階的に進められていきます。



## ZEHの考え方

自宅でするエネルギーを住宅の断熱性能強化や高効率設備の導入などの省エネと太陽光発電などの創エネで±0%まで削減した住宅です。2016年度からは、省エネと創エネで25%以内に抑える「Nearly ZEH」という考え方も加わります。

住宅の消費エネルギー削減のイメージ



## 国が考えるこれからの住宅

新築住宅は、これからゼロ・エネルギー化が進みます。特に2020年には省エネ基準義務化、新築戸建の50%がZEHと具体的な目標が定められています。

省エネルギー住宅の全体像

